



第349号 平成19年8月1日

発行所 京都市学校医会

京都市中京区間之町通竹屋町下ル

楠町601-1 こどもみらい館 2階

TEL (075) 256-0351

FAX (075) 241-3568

発行人 長村吉朗

第29回 近畿学校保健連絡協議会に参加して

会長 長村吉朗

7月12日神戸市において、第29回近畿学校保健連絡協議会が近畿学校保健連絡協議会の主催、兵庫県学校保健連合会主管で開催され、学校医会より私が京都市よりとして、府医より柏井真理子理事が京都府より参加いたしました。

13時半より兵庫県学校保健会 松永剛典会長と、この5月に植松前会長から新しく会長となられた日本学校保健会 唐沢会長の代理内藤専務理事の挨拶により開会され、その後例年通り近畿各府県及び政令指定都市よりの要望事項並びに研究協議が約1時間にわたり述べられました。その中でも多くの府県や指定都市より要望があった項目は、養護教諭の複数配置の要望で次いで保健室の設備の拡充でした。又研究課題で多く報告されたのは、特別支援教育に対する養護教諭の役割でした。その後今年は3年前まで行われていました円卓による個別協議となり、1時間以上の間、各グループ10名で12グループに分かれ意見を交換いたしました。その後各グループの

意見の要約が報告されましたが、多くは学校保健委員会の活性化が討議されていきました。私の参加したグループの意見の中で少し気になった問題は、ある県では心臓検診を入札により決定したところ、費用は安くなったのだけれど検診を行う医師に対する不満が続出したとの話があり、今後京都においても同様の事態にならないかが心配されました。学校健診におけるアルバイト医師による健診に対する苦情は北海道でも問題となっており、やはり学校健診は学校医がその責任において行うべきもので、十分な信頼を得ていない場合、中学校以上の女子では上半身裸になることの抵抗が強くトラブルになることが予想されます。同様に心臓検診も十分に経験を積んだ専門医師による現在の検診が維持されることの必要性を痛感しました。

尚、来年度の開催県は京都府と決定されました。又今回の資料は学校医会事務局にございますので必要な先生方は遠慮なくご連絡下さい。

第21回 京都市小学生水泳記録会

福西小学校校医 奥村正治

7月26日木曜日、前年より1週間早く、西京極の京都アクアリーナメインプールで、水泳記録会が行なわれました。ここ数年は中学校のプールではなしに西京極の公認プールを使用されている。京都アクアリーナメインプールは、行かれた方はご存知と思いますが、50m10コースのこれ以上きれいなプール

は京都に見当たらないプールである。そこで、小学生の6年生が、水泳の授業のしめくりをするわけである。

本年は、124校の小学校から（もちろん京都市の）男子530名、女子535名、計1065名の児童の参加である。

毎年、医務班という事で、学校医会から1名が出

動する事になっている。今回私に当番が来ましたので、参加してまいりましたので、御報告いたします。

小学生の大会ですので、男女それぞれ50mのクロール、男女それぞれ50mの平泳ぎ、このどちらかに個人出場します。それ以外に、男女それぞれ4人出場し、200mクロールのリレー、男女それぞれ4人出場し、200m混合リレー（ク、平、平、ク）に団体出場となります。

今回記録は、女子50mクロールで29秒00と、女子200m混合リレーで、2分31秒40と2分39秒30の2つの大会新記録が出ました。残念ながら男子のグループには、大会新は出ませんでした。

当番の主題目の医療の点では、(来所順)

- 1) 鼻出血
- 2) 頭痛(たぶん大会という心的な発症と思われるます)

- 3) プールサイドのコンクリートに前歯をあて、歯がかける
- 4) 発熱
- 5) 少し強い目の鼻出血(耳鼻科の先生にお世話にならないで止血)
- 6) 左第Ⅱ趾の切傷

の計6例であり、病院へ後送でお世話になるケースもなく、平穏な半日でした。

年々参加者が増加していると思われるのですが、予定どおりに大会が進まず、閉会式は時間がなく、プールサイドでは行なえず、ロビーで行なわれた。

問題点と云えばプールの借用の点で無理なのかも知れないが、ウィークデイの大会に医師の出動はかなり無理をしなければ可能となりにくい。出来れば、土曜の午後とか、日曜日の開催はむずかしいのでしょうか？

右京支部会報告



7月21日(土)、会員16名参加の下、暑気払いを兼ねて景勝の地、嵐山の料亭弁慶にて開催しました。当日は未だ梅雨明け前でしたが曇天に陽光も差し込み快適なひとときとなりました。

入退会の先生への慰労と歓迎の挨拶を交わした後、支部会よりの事業報告・決算報告を行いました。

続いて当日、出席いただいた長村吉朗会長に、学校医会の最近の話題と本年度の活動方針について、お話しいただきました。

本年度は学校医会創立100周年にあたり、現在の行事についての進捗状況についての報告がありました。式典・祝賀会は9月22日(土)京都ホテルオークラに決定し、式典、記念講演等、最終段階の詰めに入っていて、近日中に会員、OBの先生方へのご

右京支部長 酒井 晃

招待状が届く由です。当日は多数のご参加を得て大いに盛り上げたいと考えています。更に、記念誌の編集も予定通り進行し充実した内容のものになりそうで大いに楽しみです。加えて、こどもみらい館前の児童公園に記念の像「未来みつめて」が寄贈され9月初旬に除幕式が挙行予定です。

会員としてもこの記念すべき年に巡り合わせた縁を大切にしたいものです。

最近の話題では、予防接種(MR、日本脳炎)がらみの混乱状況と対策、エイズ教育の推進方法、AED設置に関する教育委員会への申し入れ、又、いつも話題となる検診時の女子児童生徒への対応と学校側への理解・要望とその反応など説明をいただきました。これらについては校医ニュースにて、随時掲載の予定があるようです。

懇親会では胸襟を開いてのやりとりとなり会長もマンツーマンで会員との対話をしていただき、日頃の疑問点について夫々にしっかりと理解ができたことを感謝しています。

尚、次年度より支部長を請田修一先生にバトンタッチすることを決めて無事終宴となりました。

京都市民憲章の施行について

児童・生徒の健康に日頃従事している学校医にとって、最近の様々な事件や事故には無関心でおれる訳にはいきません。

京都では梶本市長さんの発議で平成10年2月に人づくり21世紀委員会が立ち上げられました。教育は学校だけにおまかせにするのではなく、“子どものために大人は何が出来るのか”の思いのボランティアを結集して始まったもので、PTAの会を中心に、今では95団体が参加しています。

そのもり上りの中で、何回も意見を交換し合って子どもを共に育む京都市民憲章が平成19年2月5日に制定され、同年3月13日京都市会で憲章が決議されましたので、学校医の皆さん方にもこんな運動と憲章が出来たことを御案内申し上げます。 (平位 喜七郎)

子どもを共に育む京都市民憲章

わたくしたちのまち京都には、子どもを社会の宝として、愛し、慈しみ、将来を託してきた、人づくりの伝統があります。そうした伝統を受け継ぎ、人と自然が調和し、命のつながりを大切に、子どもを健やかで心豊かに育む社会を築くことは、京都市民の使命です。

大人は、子どもの可能性を信じ、自ら育つ力を大切に、子どもを見守り、褒め、時には叱り、共に成長していくことが求められます。そして、子どもをとり巻く状況を常に見つめ、命と健やかな育ちを脅かすものに対して、毅然とした態度で臨む必要があります。

わたしたちは、子どもたちの今と未来のため、家庭、地域、学校、企業、行政など社会のあらゆる場で、人と人の絆を結び、共に生きるうえでの行動規範として市民憲章を定めます。

わたしたちは、

- 1 子どもの存在を尊重し、かけがえのない命を守ります。
- 1 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 1 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
- 1 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
- 1 子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
- 1 子どもを育む自然の恵みを大切に、社会の環境づくりを優先します。

第4回 常任理事会

平成19年8月4日

於 天喜

出席者 長村会長、奥村・平位副会長、林専務理事、井上・藤田・竹内・福持各常任理事、西村・坂中・鈴木・清水各理事・福田副議長、水越耳鼻咽喉科理事・堀部眼科校医理事

・会長挨拶

＜報告事項＞

1. 腎臓相談 7/10 (藤田)
3名(小学生2名、中学生1名)
2. 第29回近畿学校保健連絡協議会 7/12(長村)
今月号参照
3. 精神衛生研究会 7/12 (平位)
9名の参加
4. 色覚相談 7/17
5. 創立100周年記念式典ご案内状を行政関係ご来賓へ長村会長が手渡し 7/18 (長村)
市長及び教育長に対して
6. 創立100周年事業委員会 7/20 (長村)
記念誌、式典の準備中
7. 右京支部会 7/21 (長村)
今月号参照
8. 養護研究部会との懇談会 7/21 (長村)
9月号参照
9. 人づくり21世紀委員会 7/24 (林)
HIV感染予防を中心とする講演会を開催予定
10. 色覚相談 7/24
11. 水泳記録会 7/26 (奥村)
今月号参照
12. ワンポイント相談 7/26 (平位)
4名、うち1名で両親と学校関係者に共通認識のずれ、今後の問題点
13. 心臓相談 8/1 (林)
中学1年生、女子、PVC, E可
14. その他
・定期結核健康診断 小学1年生の1名に結核

の疑い例 精検中

- ・学校給食員へのメンタルヘルスの講演会
- ・100周年記念像の除幕式 近々予定

＜協議事項＞

1. 支部会報告
支部助成金の使い道について質問あり
2. 京都市学校保健・学校安全功労者表彰について
候補者内定
3. その他

＜関連学会・各種協議＞

1. 創立100周年事業委員会 8/20
2. 人づくり21世紀委員会 8/28 (林出席)
3. 第4回常任理事会 9/1 (2:00pm～)

【お詫びと訂正】

『会員名簿(補遺)(平成19年6月)』と『会員名簿(平成18年6月)』に訂正がありましたのでお詫びして訂正いたします。

『会員名簿(補遺)(平成19年6月)』

ページ番号 24

訂正箇所 耳鼻咽喉科 吉松 政喜 先生
吉祥院小 → 山主小

訂正箇所 眼科 小松 正樹 先生
パセオダイゴロー4F →

パセオダイゴロー1F

FAX(571)2731 → (575)2731

『会員名簿(平成18年6月)』

ページ番号 53 54 56

訂正箇所 耳鼻咽喉科 牧野 市郎 先生
伏・淀池上野 → 伏・淀池上町

申し訳ございませんでした。